

株式会社淀川製鋼所
経営企画本部広報課

ヨドルーフ192ハゼ新発売のお知らせ

株式会社淀川製鋼所(社長 國保善次)では、このたび下記の通り業界最高レベルの山高による高強度折板屋根「ヨドルーフ192ハゼ」を発売いたしました。

記

<商品名>

ヨドルーフ192ハゼ

<発売日>

2011年11月1日

<商品仕様>

◇素材

- ・ガルバリウム鋼板
- ・ヨドカラーGLなどのガルバリウムカラー鋼板

◇板厚

0.8mm、1.0mm

<参考価格>

板厚 0.8mm : 7,200 円/m², 板厚 1.0mm : 8,600 円/m²

* (条件) 鋼板種類: ヨドカラーGL、上記価格は本体のみの材工参考価格です。

<商品特長>

I. 業界トップクラスの高強度を下記の3つのポイントで実現

①業界最高レベルの山高(192mm)による断面性能の向上

◇断面性能(参考値)

(1)断面2次モーメント: 741cm⁴/m

(2)断面係数: 74cm³/m

* (1): 商品に圧力をかけた時の「たわみやすさ」を数値化したもの。

(2): 商品が変形に耐えることができる圧力を数値化したもの。

折板屋根の山高が高いほど(1)、(2)の数値が高くなり高強度になる。

* JIS A 6514 曲げ耐力試験に基づく

* 条件: 板厚 0.8mm の場合

②折板屋根が折れ曲がりにくい段状リブの採用

③高強度吊子の採用

下地材に固定する際に用いる吊子を1.5倍の圧力に耐える高強度タイプに変更。

II. 各種工法に対応可能

インシュレーション工法(二重葺断熱折板)など、特殊工法にも対応できます。

III. 使用頻度が高い原板幅(762mm)を採用し、発注から商品納入までの期間短縮が可能。

IV. 各種性能試験により実証された安全性能

当社は業界トップクラスの試験装置群を保有しており、SSR2007(鋼板製屋根構法標準)をはじめとする各基準に基づき、耐風圧性試験や曲げ耐力試験など様々な試験を実施しております。これらの試験により安全性能を検証しており、安心してご使用いただけます。

<開発の背景>

構造計算書偽造問題発覚以降、建設業界では特に安全面を重視した強度設計が増加しており設計要求に対応した高強度製品が採用されています。

当社におきましても、強度の高い「ヨドルーフ 180 ハゼ」の採用が過去5年間で2倍以上になっており、今後も折板屋根の強度(安全性)に対する要求は高まることが予想されるため、業界トップクラスの高強度を持つ「ヨドルーフ 192 ハゼ」を開発することといたしました。

<拡販策>

総合カタログへの掲載(12月より)やチラシ・施工マニュアル・各種性能試験データなどを用意。

設計事務所様や大手建設会社様などへ軽量で高強度な金属製屋根材の利点、ならびに短納期の施工が可能なハゼ工法の高いコストパフォーマンスをPRし、公共施設や工場・大型店舗などへの販売を目指してまいります。

<販売目標>

210,000 m²/年(平成24年度)

<今後の開発方針>

今後も安全性に対する要求は高まることが予想されるため、当社の試験装置群を活用しながら、強度をはじめとした性能の向上に取り組み、安全で安心してご使用いただける商品を開発してまいります。

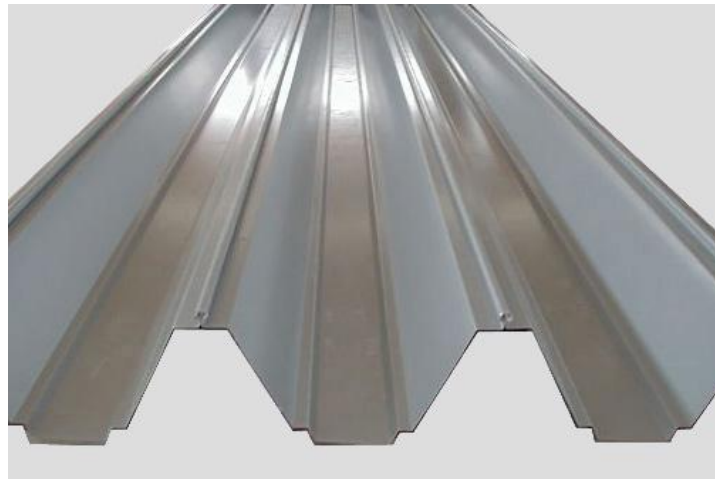
【本件に関するお問い合わせ】

株式会社淀川製鋼所 経営企画本部広報課 澤村 毅

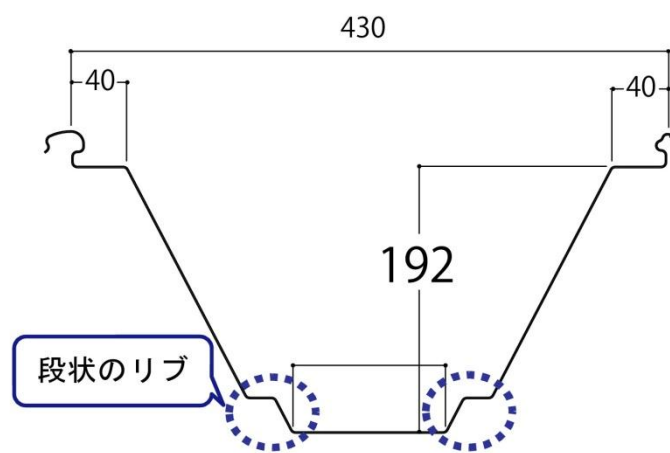
TEL: 06-6245-9103 FAX: 06-6282-9176 e-mail: sawamura-tsuyoshi@yodoko.co.jp

以上

1. 商品写真



2. 商品断面図



3. 高強度吊子写真

